

H28農事メモ(第2号)

平成28年4月15日
白山石川営農推進協議会
石川県農業共済組合
松任市農業協同組合

「白山石川グレードアップ米づくり運動」

地域の特徴に重点を置いた取り組みを推進していきます。
昨年度、大きく品質を落とす原因となった斑点米カメムシにおいては、畦畔・法面の草刈りを春先から行い生息密度の低減に取り組みましょう。

春先の一斉除草がポイント(雑草が多いところは4月下旬までに除草しましょう。)

●地区重点項目(中干し時期までの徹底項目のみ)

1. 播種から田植えまで1ヵ月以内
2. 5月田植えの励行
3. 植付け本数、1株当たり3~4本
4. 栽植密度、1坪当たり60株以上(晩植70株)
5. 植付深度3cm程度
6. 活着後の浅水管理

10の推進技術

●5つの一ヶ月対策展示園

5つの一ヶ月対策は圃場の水管理について絞った対策です。この水管理の展示園を下記のとおり設置しましたので、水管理の参考として下さい。

設置場所		場所
JA支店	集落名	
北星支店	竹松町(浜竹松)	さくらたまごさん~村井新の間
中央支店	宮丸町(道村)	道村交差点近く
西南支店	小川町	農免道路沿い 小川交差点近く
松南支店	剣崎町	剣崎交差点近く

↑圃場の場所は赤色の「のぼり」が目印です!(田植後設置予定)↑

田植えのポイント

低温や強風の日の田植えは避けましょう!

- 田植作業の前に、田植機の点検を行い異常が無いか確認しましょう。
- 苗の植付株数・掻取本数・施肥ダイヤルの目盛をよく確認しましょう。

- ◎ 植付株数 60株/坪
- ◎ 植付本数 3~4本植え
- ◎ 植付深さ 3cm程度



植え始めに再度チェック!

1葉が見えるように

植付深さ

× 1cm以下
浮き苗や転び苗が発生しやすい

○ 3cm程度
活着に最適の深さ

× 4cm以上
活着や初期分けつの発生が劣る

水管理のポイント

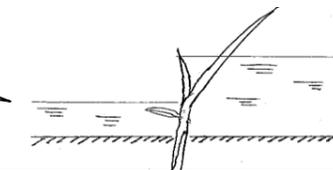
生育状況	活着が良好で、生育順調の場合	活着が悪く、生育遅延の場合
活着期	田植えから活着までの3~5日間は深水で管理する。	新葉が伸びるまで深水管理で保温管理する。(苗が水没しない程度の深水)
分けつ期	好天日は、日中浅水管理で水温・地温の上昇を図り分けつを促進する。その後、間断かん水を実施する。	好天日は、日中浅水管理で水温・地温の上昇を図り分けつを促進する。

※低温、強風時は深水とし、苗を保護する

※有毒ガス除去のため、中干しまでに2~3回田干しを繰り返し、根の張りを良くする。

※入水は早朝又は夕方に短時間に行い、日中は水を止めて水温の上昇を図りましょう。

活着後、好天日は浅水で
水深 2~3cm



低温時は深水で
水深 草丈の3/4程度
(約4~6cm)

濁水対策メモ

- 土砂は、砂が主体で、県内の砂丘畑の砂とほぼ同質のものであり、水田内に堆積した土砂は、通常の耕起作業時に作土層にすき込んでも、水稻の栽培に問題はありません。
- 本田への入水にあたっては、土砂の流入・拡散を軽減するため以下に留意願います。
 - ・降雨日やその翌日など、用水の濁りが強いときは本田への入水を控えましょう。
 - ・特に、田植後間もない時期は、イネの埋没や鉄欠乏を招く可能性があるため、注意して下さい。
 - ・用水が濁った状態で入水する際は、用水のせき止板の下部を3cm程度浮かせて設置し、水田内への土砂の流入を軽減したり、水口からの入水があたる位置に波板等を立てて土砂を堆積させ、本田内への拡散を防ぎましょう。(下図参照)

○除草剤を使用する際は、濁った状態で使用せず、泥を落ち着かせてから散布しましょう。



4月下旬までに草刈を徹底し、幼虫カメムシの住みかを除草して、発生量を下げましょう!!

裏面もご覧下さい。

1 育苗後期の管理 ~活着のよいガッチリ苗に仕上げよう~

ハウス内の温度に注意し、晴れる日は早朝から換気しましょう。

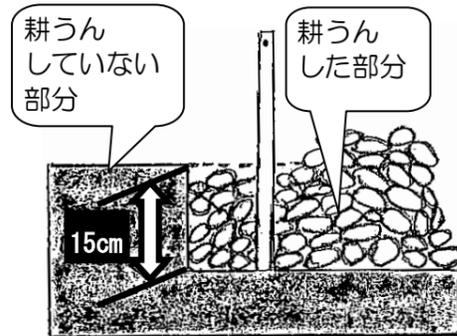
- (1) ムレ苗・徒長苗防止のため、ハウス内温度を昼間は25℃以下とし、田植え5~3日前から極端な低温時以外は夜間もハウスを開けて外気にならず（霜には注意）。
- (2) 晴天時は床土が乾きやすいので、様子を見て1日1回から2回灌水する。
- (3) カビ、ムレ苗対策薬剤は、農事メモ（第1号）を参考にして下さい。

2 本田準備 ~田植え作業をスムーズにする勘所~

耕起・代かきは、田植えの精度や稲の生育等に大きく影響しますので、丁寧にいきましょう。

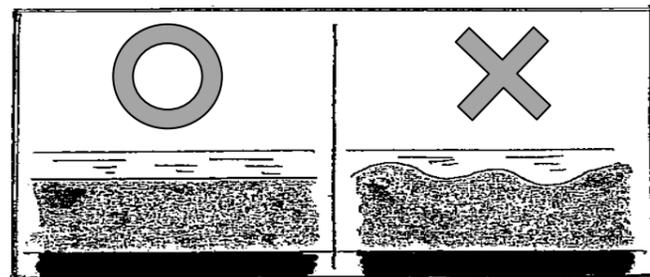
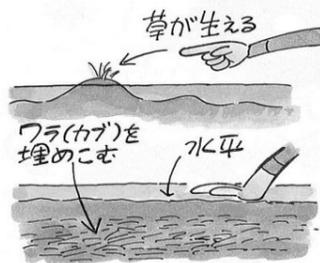
(1) 耕起

- ① 15cmを目標に深起こしに努めましょう。
(ロータリー耕の作業速度を落とし作土深を確保しましょう。)
- ② 均平は耕起前に高い所から低い所に土を運び、高低差を修正しましょう。
- ③ 乾いた状態でゆっくりと耕起しましょう。
(過湿の状態では耕深が浅くなり深さが不均一になります。)



(2) 代かき

- ① 代かき日は土壌条件を考慮して、田植え予定日から決めましょう。
- ② 代かきは水を少なめにして、稲わらを土の中に埋め込むようにしましょう。
(田植え作業の能率と精度が上がります。)
- ③ 代かき作業は浅水で行い、田植え前に濁水を流す「強制落水」は行わないようにしましょう！
- ④ 代かきは、練りすぎないようにしましょう。
(トラクターによる代かきの場合、枕地になる所は練りすぎないようにしましょう。)
- ⑤ ほ場の高低差は4cm以内を目標に、なるべく均平にしましょう。
(活着促進、欠株の発生防止、除草剤の効果安定のため)



3 基肥の施用基準 (10a 当たり) ~ほ場に応じた施肥で出来過ぎ無駄の解消~

- 大豆跡の五百万石やコシヒカリでは、基肥量を30%減らす。
(ただし、基肥一発肥料使用の場合は、穂肥が必要となる場合があります。)
- 前年に倒伏した圃場は、施肥量を基準よりも10a当たり5kg減らす。
- 基肥一発肥料を施用しても、高温年は葉色等の状況を見て追加穂肥を施用する場合があります。

代かき作業後の「強制落水」はやめましょう！

農機具等の点検・整備を行い、農作業安全に努めましょう！

	側条施肥				全層施肥		
	基肥一発肥料				基肥	活着肥	
	コシ-発くん1号 新コシ-発くん	けい酸777° コシ-発くん	新早生 一発くん	五百万石 一発くん	側条 BB 056-40号	BB 松任 すくすく1号	硫安
コシヒカリ	40~45kg	50~60kg	—	—	30kg	30kg	—
ハナエチゼン	—	—	40~45kg	—	45kg	45kg	5kg
ゆめみづほ	—	—	45kg	—	35kg	35kg	—
どんとこい	50kg	—	—	—	50kg	50kg	5kg
白山もち	—	—	—	—	—	—	—
五百万石	—	—	—	45kg	45kg	45kg	—

4 いもち・初期害虫等防除

(育苗センターから購入した苗については、本人希望(薬剤なし)以外はすべて処理済です。)

- 1箱当たり50gを育苗箱の苗の上から均一に散布する。
- 薬剤使用後に散水し、薬剤が苗箱に落ち着くようにする。
- 水稲育苗ハウスを活用して野菜を栽培する場合は、育苗ハウス内での散布は行わないでください。

使用時期	薬剤名	使用量	対象病虫害名
緑化期 ~移植当日	Dr. オリゼプリンス粒剤6	1箱当たり 50g	いもち病、初期害虫、ウンカ類
は種時(覆土前) ~移植当日	嵐プリンス箱粒剤6	1箱当たり 50g	いもち病、紋枯病、初期害虫、 ウンカ類、イナゴ類

作業のポイントのチェック！！

- 坪当たり60株植えですか？
- 株当たり3~4本植えですか？
- 植付深さ3cmの浅植えですか？
- 施肥量は適量ですか？
- 除草剤散布後、7日間止水をしましたか？
- 除草剤の使用時期、使用量は計画通りですか？
- 活着後は、分けつを促進するため浅水管理を心掛けましたか？

JA松任より瓦版

平成28年度事業がスタートしました。
JA松任営農担当者(TAC)は以下のとおりとなりますので1年間よろしくお願ひします。

中央支店管内	松任地区	喜多 雄基
	一木地区	
	中奥地区	
	郷地区	松本 成明

北星支店管内	旭地区	本多 玄明
	御手洗地区	
	出城地区	松本 成明

西南支店管内	宮保地区	城田 勇生
	筈間地区	
	柏野地区	森野 貴宏
	石川地区	

松南地区管内	林中地区	中田 昌孝
	山島地区	

全地区	園芸指導	松本 成明
		中村 瑞穂



お問い合わせは、JA松任 営農部 営農課

TEL 076-274-1471

FAX 076-274-1483

高品質で安定生産できる農作物をたくさん収穫できるよう、
農家の皆様と一緒に頑張っていきます。

